

第53回 和歌山小児神経研究会 第35回 小児成育医療支援室研修会

日時 令和元年9月21日(土) 午後2時30分～午後5時30分
場所 和歌山県立医科大学 生涯研修センター 研修室
和歌山市紀三井寺811-1 和歌山県立医科大学図書館棟3階 TEL:073(447)2300(代)
参加費 1,000円

I. 開会のことば

II. 学術情報提供

帝人ファーマ医薬品情報提供

III. 一般演題

座長 前田 真範 (国保日高総合病院 小児科)

1. ノロウイルス感染に伴い急性脳症から心肺停止に至った1例
新宮市立医療センター 小児科 魚谷 周平
2. 心理面接により登校できるようになった小学生女児の1例
こやま小児科 小山 佳紀

座長 水沼 真也 (紀南病院 小児科)

3. レベチラセタムの用法変更後にけいれん発作が抑制されている小児焦点性てんかんの2例
和歌山県立医科大学 小児科 南 弘一
4. HSV-IgM抗体陽性の視神経炎として治療中に新たな眼症状が出現してきた1例
和歌山県立医科大学 卒後研修センター 木下 哲也

【 休 憩 】

IV. 教育講演

座長 南 弘一 (和歌山県立医科大学 小児科)

皮質脳波を用いた四次元脳機能脳マッピング

和歌山県立医科大学 脳神経外科 中井 康雄

V. 閉会のことば

日本医師会生涯教育講座：2.5単位

日本小児神経学会研修単位：2点

後 援 和歌山小児科医会
共 催 和歌山小児神経研究会
小児成育医療支援室
帝人ファーマ株式会社